



令和5年11月における市内小・中学校の事故等の報告について

○ 定例教育委員会で報告する基準

次の事故・事件等について発生した場合は、教育委員会に報告する。

- ① 事故では、特に首から上の怪我、骨折や縫合のあった怪我等、医療機関において処置された案件
- ② 事件・問題行動では、指導室として特に今後の動向が危惧される案件

<小学校> 事故等10件

発生日	発生場所	管理	学年	事故等の概要
① 11/6 (月)	家庭科室	内	6	【右手人差し指刺創】 <ul style="list-style-type: none"> ・当該児童は、家庭科の授業中、関係児童とミシン縫いのペア学習を行っていた。 ・関係児童がミシン縫いを行っている際に、当該児童がアドバイスを目的で右手人差し指を差し出したところ、関係児童はミシンを止めることができず、当該児童の右手人差し指を刺してしまった。 ・病院で受診し、右手人差し指刺創の診断を受けた。
② 11/9 (木)	校庭	内	1	【後頭部打撲】 <ul style="list-style-type: none"> ・当該児童は、休み時間に学校敷地内にあるスロープの手すりに腰を掛けていた。その際にバランスを崩し後方に倒れ、後頭部を地面に打った。 ・病院で受診し、後頭部打撲の診断を受けた。
③ 11/10 (金)	理科室	内	6	【左眼球出血】 <ul style="list-style-type: none"> ・当該児童は、理科の授業の「てこ」の実験中に、重りとして使用していたビニール袋の砂袋がちぎれ、反動で浮き上がったてこ棒が左眼に当たった。 ・病院で受診し、左眼球出血の診断を受けた。
④ 11/10 (金)	体育館	内	5	【頭部打撲】 <ul style="list-style-type: none"> ・当該児童は、体育館で学習発表会に向けた練習中に、ひな壇の2段目から体勢を崩して転倒し、頭部を床に打ちつけた。 ・病院で受診し、頭部打撲の診断を受けた。
⑤ 11/13 (月)	校庭	内	6	【頸椎捻挫】 <ul style="list-style-type: none"> ・当該児童は、休み時間に関係児童と遊んでいる際に、首をヘッドロックのような形で押さえつけられた状態のままジャンプをされ、反動で首を痛めた。 ・病院で受診し、頸椎捻挫の診断を受けた。
⑥ 11/14 (火)	校庭	内	4	【脳震盪】 <ul style="list-style-type: none"> ・当該児童は、休み時間に校庭で鬼ごっこをしていた。 ・鬼から逃げている際に、前方から走ってきた関係児童をよけきれず、正面衝突し転倒した。その際に後頭部を地面に打ちつけた。 ・病院で受診し、脳震盪の診断を受けた。
⑦ 11/15 (水)	校庭	内	4	【右腕尺骨骨折】 <ul style="list-style-type: none"> ・当該児童は、体育の授業で鉄棒の逆上がりの練習をしていた。 ・練習を終えて、鉄棒から離れようとした際、逆上がり補助用に鉄棒に設置していた柔道着の帯に右足が引っ掛かり、後方に転倒した。その際に右腕を強打した。 ・病院で受診し、右腕尺骨骨折の診断を受けた。

発生日	発生場所	管理	学年	事故等の概要
⑧ 11/20 (月)	音楽室	内	6	【前歯一部欠損】 <ul style="list-style-type: none"> 当該児童は、清掃時間中に音楽室の清掃をしていた。音楽室の清掃を担当していた関係児童2名が自在箒でふざけて遊んでいた際、関係児童が持っていた自在箒の柄部分が当該児童の口に当たった。 病院で受診し、前歯一部欠損の診断を受けた。
⑨ 11/22 (水)	校庭	内	5	【右眼打撲による炎症】 <ul style="list-style-type: none"> 当該児童は、体育の授業中、ティーボールのバッティング練習をしていた際に、近くで練習をしていた関係児童が振ったゴム製のバットが右眼付近に当たった。 病院で受診し、右眼打撲による炎症の診断を受けた。
⑩ 11/29 (水)	道路	内	2	【右足の擦り傷及び背中の打撲】 <ul style="list-style-type: none"> 当該児童を含む2名は、学童保育所に向かう途中、道路で自転車にひかれた。自転車に乗った加害者はそのまま立ち去った。その後、学童保育所の職員が調布警察へ通報した。 病院で受診し、右足の擦り傷及び背中の打撲の診断を受けた。

<中学校> 事故等0件

【10月分追加報告】

<小学校> 事故等1件

発生日	発生場所	管理	学年	事故等の概要
① 10/31 (火)	校庭	内	2	【顎及び右頬関節骨折】 <ul style="list-style-type: none"> 当該児童は、体育の授業中、鬼遊び（しっぽ取りゲーム）をしていた際、当該児童が突然立ち止まったところから走ってきた関係児童が衝突した。 当該児童は、衝突された際に、前方に転倒し、顔面を地面に強打した。 病院で受診し、顎及び右頬関節骨折の診断を受けた。腫れが見られたため念のため入院した。現在は順調に回復している。